

愛媛県立図書館利用案内

★本を借りるとき★

- 1.カウンターで「利用カード」を作りましょう。
 - ・愛媛県在住・在学の方は、だれでもカードを作ることができます。
 - ・本人の住所確認ができるもの（生徒手帳や保険証など）が必要です。
- 2.本は、**5冊まで3週間**借りられます。
 - ・カウンターに、借りたい本とカードを出してください。

★本を返すとき★

- 1.返す本をカウンターに出してください。（カードはいりません。）
 - ・次の予約が入っていない場合、延長ができます。
- 2.図書館が閉まっているときは、玄関外の返却ポストに入れてください。

★本を探すとき★

- 1.図書館の検索用コンピュータで探すことができます。（書名や著者名で検索できます。）
- 2.インターネットや携帯電話から探すこともできます。
 - ※分からないときには、カウンターでたずねてください。

★本を予約するとき★

- 1.予約カードに必要事項を記入して、カウンターに出してください。
- 2.パスワードを登録すると、インターネットや携帯電話から予約することもできます。 ※パスワードの登録は、カウンターで申請してください。

愛媛県立図書館

〒790-0007 愛媛県松山市堀之内
TEL:089-941-1441(代) FAX:089-941-1454
<https://www.ehimetosyokan.jp>



★開館時間★(火～金) 9:40～19:00
(土日・祝日)9:40～18:00
(子ども読書室は17:00まで)

★休館日★ 月曜(祝日の場合は直後の平日)、館内整理日(月末、年末年始、特別整理期間(3月中10日以内で館長が定める日))

携帯サイト <https://www.ehimetosyokan.jp/winj/mobileopac/top.do>
スマートフォンサイト <https://www.ehimetosyokan.jp/winj/sp/top.do>

愛媛県立図書館 YAコーナー

YAつうしん

Vol. 60 2019. 5

★YAコーナー展示★5月～7月

部活はじまるってよ

委員会は？



★新刊案内★

- ☆『南極ではたらく かあちゃん、調理隊員になる』
渡貫 淳子、光岡 華子/著 ゆまに書房
- ☆『10代からの社会学図鑑』
クリス・ユール、クリストファー・ソープ/著 田中 真知/訳 三省堂
- ☆『わたしの町は戦場になった』ミリアム・ラウィック/著 東京創元社
- ☆『宇宙飛行士に聞いてみた! 世界一リアルな宇宙の暮らしQ&A』
ティム・ピーク/著 日本文芸社
- ☆『あなたと、わたし』
サヘル・ローズ/詩 安田 菜津紀/写真 日本写真企画
- ☆『14歳、明日の時間割』鈴木 るりか/著 小学館
- ☆『早朝始発の殺風景』青崎 有吾/著 集英社
- ☆『君と漕ぐ ながとろ高校カヌー部』武田 綾乃/著 新潮社
- ☆『神の島のこどもたち』中脇 初枝/著 講談社
- ☆『読書間奏文』藤崎 彩織/著 文藝春秋

部活はじまるってよ

委員会は？

2019. 4. 27~7. 30

『空への助走 福蜂工業高校運動部』

壁井 ユカコ／著 集英社

まわりが見えなくなるくらい練習に打ち込むときもあれば、あきらめたくなるときもある。恋や友情に心が揺れ動く日もある。地方都市で暮らす高校生の、まぶしい青春の日々を描いた連作短編集。



『星ヶ丘高校料理部 偏差値68の目玉焼き』

樋口 直哉／著 講談社

友達に誘われて入った料理部は、廃部寸前だった！ 慣れない料理に挑戦する中で、料理のコツや、料理に関わる人たちの思いが少しずつ分かり始める。フレンチ料理人でもある著者が腕をふるったクッキング小説。



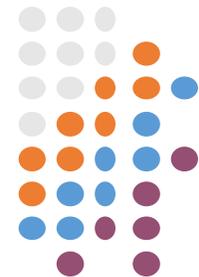
『理系アナ樹太一の生物部な毎日』

樹 太一／著 岩波書店

生物好きで知られる樹アナウンサーが、体育会系生物部で汗を流した中高生時代を振り返る。生物オタクの本領発揮で、生物に興味がない人もつい引き込まれてしまう熱い文章は、もう止まらない！ 味のある自筆イラストにもご注目。



新しい気持ちでスタート！
何か始めてみたくなる季節ですね。
部活動や委員会など、活躍の場がたくさんあります。



『奏のフォルテ』

黒川 裕子／著 講談社

見かけはさえない中2男子の奏(かなで)は、日本管楽器界のホープと言われるホルン吹き。憧れの音楽家アプトに演奏を聞いてもらったものの「君の音には愛がない」と言われてしまう。愛ってなに？ 仲間ってなに？ 奏が見つけたものは……。



『疾風の女子マネ！』

まはら 三桃／著 小学館

カッコいい男子と仲良くなりたい！ そんな理由から陸上部マネージャーになった咲良(さくら)は、先輩マネージャーの姿に心を動かされ、仕事の面白さ、奥深さを知っていく。支えるのも応援するのも楽しいことだったんだ！



他に、『野球部ひとり』、『一球入魂！一音入魂！』、『太陽ときみの声』、『ファイト！木津西高校生徒会』、『将棋ボーイズ』、『流星と稲妻』などを展示しています。



メールでもご質問やご意見を受け付けます。
アドレスは、ya@libnet.ehimetosyokan.jp
(件名に「YAメールレファレンス」と入れてください。)
★お名前、連絡先メールアドレスも忘れずに入力してください。